

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 247 2023.10.27

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会

波佐文化協会

能海寛研究会

ほたる湯館G・ゴルフ場

＜金城資料館開館 50 周年記念講演会＞

「民俗資料保護活動 50 年」 －波佐の諸職用具から見る昔の暮らし－

日時 令和 5 年 11 月 19 日(日) 午前 10 時～正午

会場 波佐まちづくりセンター (浜田市金城町波佐)

入場料 無料

主催者 西中国山地民具を守る会

講師 金城資料館長 隅田正三氏

内容 金城民俗資料館開館 50 周年を記念して、半世紀に亘る民俗資料の保護活動を振り返り、地区民から提供を受けた民俗資料を学術的に記録して、国・県指定有形民俗資料の指定を受け、金城民俗資料館の開館となりました。この間、「実践民俗学」の確立、「民俗資料回想セラピー」の推進、文化財の保護・啓蒙活動、文化講演会の開催、ふるさと学習の推進など映像を交えての講演。

浜田市金城民俗資料館開館 50 周年

浜田市金城歴史民俗資料館開館 45 周年

国指定重要有形民俗文化財「波佐の山村生産用具」758 点(S46.12.15)

(指定理由) 旧波佐村は、中国山地の分水嶺に近い高地にあり、殆どが山地で農地は少なく、江戸時代には津和野藩の紙年貢に供するため紙を漉いていました。民具収集は住民の自発的意志によって巨細にわたり取りまとめたもので質量ともによく備わり、この地域の生産生活の特色を示すものとして重要。

農具 244 点、山樵用具 110 点、紙漉き用具 110 点、紡織用具 152 点、運搬具 64 点、仕事着 78 点。

島根県指定有形民俗文化財「波佐の山村生活用具」221 点(S47.7.28)

(指定理由) 石見部山間部における伝統的食生活を系統的に知ることができる資料です。

食品製造貯蔵用具 41 点、食物調理調整用具 76 点、飲食用具 104 点。



企画展「藍染の型紙展」Part 2 会期：令和 5 年 6 月 3 日(土) — 12 月 24 日(日)

開館日：土曜・日曜日です。※閉館日に来館ご希望の場合は、事前予約先：☎090-4697-2818